

応援ありがとうございました

中里中学校野球部

第3回東日本少年軟式野球大会優勝記念パレード

中里中学校野球部が、8月9日～11日に茨城県水戸市で開催された「水戸市長旗・第3回東日本少年軟式野球大会」で優勝したことを記念し、町内パレードを行いました。

中央公民館から津軽中里駅までの道のりを同中学校バスバンド部を先頭に練り歩きました。沿道には地域の住民、中里中学校生徒、中里幼稚園や中里保育所の子どもたちがかけつけ、大きな声援を送りました。



【特集】

なかどまりまつり
青少年国際交流事業

【まちの話題】

福祉避難所協定

【スポットライト】

各種大会で快挙
ホタルまつり

【お知らせ】

統計調査にご協力を

なかどまりまつり 2013

■8月10～11日 中里地区

■8月14日 小泊地区

■8月15～16日 下前地区

期間中天气に恵まれた「なかどまりまつり」は、8月10日(土)から中里地区で2日間開催され、伝統のなにもささ流し踊り、ねぶた運行など様々な催しが行われました。2日目の「よさこい中里」では、6チームのパフォーマンスでパルナス特設会場に集まった観客を魅了しました。14日(水)からは、小泊・下前地区に場所を移し、海上パレード、ねぶた運行、太刀振り、流し踊り、船こぎレース、海上相撲、カラオケ大会などが行われました。土日から始まったまつりは、どの会場も帰省した家族連れなど多くの来場者が集まり、例年以上ににぎわいました。

太刀振り



海上安全パレード



カラオケ大会



流し踊り



海上相撲





ねぶた運行



なにもさざ流し踊り



よさこい中里



ねぶた運行



青少年国際交流事業「克蘭フォード町」

本格的な友好・親善関係スタート

8月3日(土)～8月8日(日)の日程で、米国ニュージャージー州・ニューヨーク州に派遣された青少年国際交流事業に参加した中学生。町の未来を担う子どもたちに国際感覚を学んでもらうため派遣されました。昨年は柔道を通じたスポーツ交流を中心に行いましたが、今回は町内の全中学生を対象に参加者を募り、14人が参加しました。全日とも晴れて、気温は24～25度と湿度もなく過ごしやすい日となりました。

また、もうひとつの目的でもある一層の友好親善促進は、小野町長や町議会議員8人、現地克蘭フォード町長ら幹部たちが参加した公式セレモニーの場において、トーマス・ハーネン町長が、姉妹都市として交流していくことを宣言しました。

町出身で米国五輪チームコーチや、米国柔道連盟会長などを歴任

した柔道家・米塚義定氏の縁で始まった交流は、両町の友好・親善をより深めていくことが約束され、特別な関係が構築されました。

8月3日(土)

町役場を出発



【出発式で抱負を述べる佐々木さん】

青森空港→仁川空港(韓国)



【仁川空港へ向かう機内にて】



【宣言するトーマス・ハーネン町長】

克蘭フォード町長の宣言(声明)

○克蘭フォード町は、1871年、ニュージャージー州連合郡に設立された町である。
○中泊町は、日本国青森県北津軽に位置する町である。
○克蘭フォード町民は、世界中のコミュニティの人たちについてさらに学ぶとともに、国際交流、理解を促進する希望があることを表明する。
○中泊町長が社会、政治、文化面で2つの町の交流を図るため克蘭フォードとの姉妹都市関係樹立への招待を出した。
○克蘭フォード町行政委員会は、このような関係構築は、両町の町、住民にとって有益であると考え。
○克蘭フォード町行政委員会は、克蘭フォード町と国外・国内のほかのコミュニティと、相互意思疎通、交流、発見が促進されることを願う。
○今ここに、克蘭フォード町行政委員会を代表し、町長トーマス・ハーネンは、訪問者を歓迎し、文化的な発見を促進する特別な関係構築のために中泊町の招待を受け入れ、世界の人々とのつながりを進めることを宣言する。

■国際交流事業に
参加して



成田 新汰くん
(小泊中1年)

僕が克蘭フォードについてからしたことは、まず、柔道空手センタ―を見学しました。賞状やメダル先生の生徒が優勝したときの新聞などがたくさん貼ってあり、すごいなあと思いました。また、現地の警察と消防を見学しました。大きいライフルを見て危ないなあと思いました。

昼食後、町経営のプールに行きました。初め全然深くないと思って、飛び込みをしたらけっこう深くて、もう少しで溺れるところでした。その後はすこし浅い方のプールで泳ぎました。夜は、克蘭フォード町関係者や現地学生と夕食交流会でした。学生の言葉は何もわかりませんでしたが、身ぶり、手ぶりをしたり、相手が携帯の翻訳機能を使ったりしたので、なんとかコミュニケーションをとることができました。

次の日は、エリザベスのショッピングモールで買い物をしました。夕食はニューヨークの和食レストラン



【14時間のフライト…眠い】

仁川空港(韓国)↓ジョン・F・ケネディ空港(米国)

で食べました。カレーライスとそばを食べましたが、久しぶりに食べた米がすごくおいしくて、改めて米の大切さを知ることができました。この国際交流事業に参加してとてもいい経験をしたことができました。これに行かせてくれた親としてこの国際交流事業という事業を作ってくれた中泊町に感謝したいと思います。本当にありがとうございました。



【空港からホテルへ向かう】

ジョン・F・ケネディ空港(米国)到着

■ニューヨークに行つて
来た思い出



敦賀 楓恋さん
(中里中2年)

私は、初めてニューヨークに行くことになりました。私は行く決めた時はとてもわくわくしました。飛行機に乗った瞬間は、ああいよいよ

よニューヨークに行くんだ、私達は中泊町の代表者なんだと実感しました。

飛行機の中では、私が特に真剣に見ていたのが韓国ドラマです。でてくる人が個性豊かでおもしろかったです。

そしていよいよニューヨークに着きました。ホテルに着くまでは夢のような世界でした。街は光にみちあふれていたからです。初めて見る光景なので友達と興奮していました。

ニューヨークはとても過ごしやすい温度でした。私達は自由の女神などを見に行きました。自由の女神は右足を一步引いていることを知りました。

3日目は、外国人と一緒にいろいろ歩き回りました。特におもしろかったのはプールです。外国人とも親しくなつて一緒に英語をしゃべりました。

4日目、ショッピングなどをした後、いよいよ帰る時がやってきました。乗り換えの仁川空港で、時間があつたので店を見に行きました。私は韓国のハンドクリームを買いました。家に帰って使ってみようと思います。

まず、私は家に帰ったらみんなただいまと言いたいです。とても楽しかったです。

■国際交流事業に

参加して

橋本 萌香さん
(小泊中1年)

私がアメリカを見て感じた事は綺麗だということです。飛行機から見た感じだとスパンコールみたいでした。でも、実際空港の外に出てみるとゴミだらけでした。たばこの吸いながらも隙間という隙間にギョウギウに詰まっていて、日本ではありえない行動にビックリでした。でも、現地の人はとても良い人ばかりで、クランフォード町はNYとは真逆で、静か、綺麗でとても平和な感じでした。

プールでは現地学生といっぱい話した。公式セレモニーでも少し話をしていて、みんなたくさん食べるから「お腹すいてるの？」と聞くと、「とてもお腹がすいている」と返ってきたので、そんなに腹が減っているのかと思い皆大笑いした。

夕食交流会では白人の可愛い人と中国とインドのハーフの子と食事をしました。アイフォンで会話をしたり、折り紙をもらったり、流行っている遊びを教えてもらったり、仲良

8月4日(日)

ニューヨーク市内視察



【自由の女神像】



【高層ビル建築中のワン・ワールド・センター】

【エンパイアステートビルからの眺め】



くしてもらいました。

NYでバスに乗っているときに思ったことは、ランニングシューズの人が多かったです。あと犬も、しかも綺麗で……。羨まし！ やっぱ外国人って凄いと思った。

また、アメリカに行きたいなあと思いました。でもNYよりクランフォードの方に……。今度外国に行く機会があつたら、ある程度その国の言語を勉強してから行きたいです。

■憧れのアメリカ！

葛西 柚乃さん
(中里中2年)

憧れのアメリカに初上陸し、ホテルへ向かうバスから見た夜景は、長時間のフライトの疲れが吹き飛ばすほど衝撃的でした。たくさんのビルの

明かりがキラキラしていて、とてもきれいでした。

何もかも衝撃的なアメリカでしたが、一番は現地の学生さんたちと会話ができたことでした。どんな授業があるか、学校は楽しいかなど、そんな話から始めました。「勉強はきらいだけど、学校で友達とおしゃべりするのは好き」とも話していました。そういう所は同じなようです。

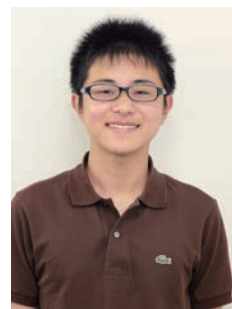
2人は空手をやっているらしく、芳枝は柔道、私は剣道をやっているの、道着を着ている写真を見せたら、笑って、かつこいと言われました。確かに初めて見たら、笑っちゃうかもなあ。

そんな話をしながらも、やっぱり女子！ ガールズトークが始まります。「彼氏いるの？」など、日本もアメリカも、恋の話は好きなようです。

質問の中で一番うれしかったのは「どうして、そんなに英語がしゃべられるの？」という質問。ずっと通じているか不安だったので、この質問がすごく嬉しかったです。あつという間に仲良くなった夕食でした。今回の国際交流は、私にとって、とてもプラスになりました。アメリカでの経験を、これからの生活に生かしていきます。

アメリカ、楽しかったー！

■中泊町青少年国際交流 事業に参加してみて



西久保 健くん
(小泊中2年)

ニューヨーク市内の視察では、グラウンド・ゼロなどを見に行きました。エンパイア・ステート・ビルの展望台ではとても高くて足がすくみましたが、カメラでニューヨークの風景を撮ることができてよかったです。

3日目はクランフォードへ行きました。まず柔道空手センターの米塚義定さんの所へあいさつをしに行き、公式セレモニーで現地の学生へ記念品を贈呈しました。僕はあまり英語が得意ではないので少ししか話ができなかったけれど、いっしょに笑って遊ぶことができました。この日はクランフォードのホテルに泊まりました。部屋がとても広く、台所やキッチンとしたテーブルもあり設備が充実していました。

4日目はショッピングモールへ行きました。おみやげが中々決まらず悩んでいましたが、一緒にいた役場の人が行った店に行くところにおみやげが決まり、いい買い物できました。



【ロックフェラーセンター】



【タイムズスクエア】



【市内レストランでランチ】

USA



田中 良和くん
(中里中1年)

私は、最初にアメリカ行きを聞いた時、すぐに行きたいと思いました。父も母も、すぐに快諾してくれました。

ニューヨークでは、まずグラウンドゼロに行きました。実際に飛行機が突っ込んだビル周辺なので、とても広かったです。次に自由の女神を見に行きました。船に乗って女神像のある島まで行きました。風が気持ち良かったです。実際に見る女神像は、テレビより迫力がありました。

次の日、ニュージャージー州に向かいました。ニュージャージーに向かうにつれ、どんどん自然が増えてきました。まずは、米塚先生の道場を見に行きました。先生の道場は地下にあつて、結構広かったです。クランフォード町の役場で、現地学生とセレモニーをした後、学生同士で話す時間が与えられましたが、なかなか話せませんでした。

現地学生達と一緒にプールにも行きました。ウォータースライダーもあつて、面白かったです。プール後は、夕食交流会に行きました。初めは、なかなか話せずとまどっていました。スマホの力も少し借りつつ、話すことが出来ました。料理はとても美味しかったです。

次の日のサイエンスセンターは、色々な体験があつて面白かったです。ニューヨークへ戻り、仁川を経由して日本に帰ってきました。

日本ではできない体験だったのでまた行きたいです。

■アメリカに行って

三上 有美奈さん
(中里中2年)

8月3日、楽しみにしていたアメリカへ行く日が来ました。2時間40分くらいで仁川空港に到着しました。奈央さんや楓恋さんと買い物をして、スムージーも飲みました。量が多かったです。いよいよケネディ空港へ向かいました。少し時差ボケがありました。

2日目、自由の女神、グラウンドゼロなどを視察しました。建物は高くてすごかったです。

3日目は、克蘭フォードに向かい、柔道空手センターへ行きました。そして公式セレモニーを行いました。英語はあまり話せなかったけど、コミュニケーションをとることができたと思います。

4日目は、朝食をいつもより多く食べてしまいました。それでももの足りなくて売店でピザを買って食べました。アメリカのピザはおいしかったです。柔道空手センター後にファミレスに行きましたが、朝食を食べすぎてあまり食べられませんで

8月5日(月)

克蘭フォード役場にて公式セレモニー

【姉妹都市認定の楯】



《楯の内容》

贈呈先：日本国中泊町
町長 小野俊逸

克蘭フォード町との姉妹都市関係が開始されたことを認定する。

2013年8月5日

贈呈者：克蘭フォード町行政委員会



【両町の橋渡しとなった米塚氏】



【子どもたちのプレゼント交換】

した。
帰りの飛行機の中では、楓恋さんと萌香さん、教育次長の三上さんと話したりして楽しかったです。仁川空港では、お土産やネックレス、ハンドクリームなどを買いしました。かたつむりのハンドクリームだと思っていたのにヘビのハンドクリームでびっくりしました。
4泊6日のアメリカは学んだこともたくさんあったし充実した6日間でした。小泊の人や議員さんと仲よくなれたので良かったです。

■初めてアメリカに行って

葛西 芳枝さん
(中里中2年)

私が、アメリカに行って楽しかった事は、自由の女神を見たことと現地の学生といっしょにごはんを食べたことです。

自由の女神まで行く船でコーラを買ったら、サイズが少し大きくてびっくりしました。自由の女神はとても高かったです。

現地の学生とのごはんは、いろんな会話をしながら食べました。英語でお話するのはとてもむずかしかったです。でも、ジェスチャーをたくさんやりながら話をして楽しくできました。とてもいい勉強になりました。

久しぶりに乗った飛行機でははしゃぎすぎました。みんなが寝てしまっても、1人で起きておろがみを折ったりしました。行きの飛行機は楽しめたけど、帰りはつかれてしまつて寝ぼけたりしてしまいました。ショッピングモールでは、わくわくしていたけど、おみやげが買う所がなく走りまわりました。ショッピングモールの後に行った所では、大きなシャボン玉や身長がわかる機械などがあつて身長を測りました。ここでは、いろんな虫などもいて楽しかったです。カエルのはひかるおもちゃでいろんな人にいたずらしておもしろかったです。

私は、アメリカに行つていろんな体験ができました。食べ物には困らなかったのも、英語がもつとできたから住みたいかと思ひました。いろいろな国に行つてみたいと思いました。

■初めてのアメリカ



三和 奈央さん
(中里中2年)

8月3日、私は初めてアメリカへ行きました。私は旅行も初めてですが、飛行機に乗るのも初めてで、ドキドキ、ワクワクです。アメリカに到着したのは夜中で、夜なのに車が大量に行き来し、クラクションの音が鳴り響いて青森と違ってにぎやかだなあと思いました。

1日目はニューヨーク市内視察です。グラウンドゼロは、同時多発テロで2棟のビルが壊され多くの人々が犠牲になった場所で、石碑が建てられていました。本当に大変な事が起きた場所なんだと、あらためて実感しました。

2日目はいよいよクランフォードの学生達との交流会です。クランフォード町はニューヨークと違ってビルが無く、緑豊かな町です。いざ学生を前にすると緊張して名前を聞く事が精一杯でしたが、小泊の熊本寧々さんに助けてもらい、なんとか会話できました。アメリカの学校は小学校が5年、中学校が3年、高校

クランフォード町の警察署・消防署視察 町営プールで交流



【町営プールで交流】



【はしご車上の両町長】



【パトカーを見学】

が4年までだそうです。

3日目は、米塚義定さんの柔道空手センター見学へ。日本の武道を遠く離れたアメリカの人たちに教えている米塚さんは、すごいなあと思いました。

今回参加して、文化の違いや、生活の違いに触れることができ、大変良かったと思います。もつと勉強し、会話ができるようになってからもう一度行きたいです。みなさん、ありがとうございました。

■初めての海外旅行



佐々木 小百合さん
(中里中3年)

今回は私にとって初めての海外旅行で、とても楽しみでしたが、不安もありました。青森空港から韓国の仁川空港に行き、そこからケネディ

空港に向かいました。韓国には約2時間半でしたが、韓国からアメリカへは約14時間かかりました。14時間もかかるのに、時差が13時間もあるので、時計は1時間しか進まず、変な感覚でした。

2日目は、時差ボケはきつかったけど楽しかったです。ビルがとても高く、真上を見ないと一番上が見えなかったです。自由の女神もすごく大きく、フランスからどうやって運ばれたのかなあ、と思いました。

3日目はクランフォードに行き、警察署の見学等をしました。その後、アメリカの学生さんたちと一緒に、プールに行きました。暑かったけど楽しかったです。夕食は学生さんたちと一緒に食べました。英会話はとても大変で、学校の授業と違って全然聞き取れなかったけど、協力してなんとか話ができました。

4日目は、ショッピングモールで買い物をしました。その後はサイエンスセンターに行きました。とても楽しかったです。

時差ボケがあつて疲れたけど、いろいろなことを学ぶことができました。日本と違う食べ物や文化がおもしろかったです。英語が必要になることを実感したので、しっかり勉強していきたいです。

■中泊町青少年国際交流 事業に参加して



長谷川 正樹くん
(小泊中2年)

私が参加しようと思ったきっかけは、本場の外国語で会話をしてみたいという理由からでした。

そしてアメリカに到着したのですが、何を言っているのかわからない英語ばかりで本当に大変でした。コーヒーを頼む時イントネーションの違いで理解してもらえず本場の英語になれるのは、相当難しいと思います。

1日目は、いろいろな場所で写真を撮り思い出を残しました。何が大変だったかという食べ物量の特に夕御飯の中国料理店では、一口も食べることが出来ず店員さんたちは悲しそうな顔をしていて申し訳ない気持ちになりました。

2日目は、現地の柔道教室の生徒さん達とプールに行き言葉は通じなかったけど優しい人達で大体はジェスチャーで会話をする事ができました。一緒に夕食を食べ、いろいろと話をしたのですが、私は英語が得意ではないので話題を考えるので精一

8月6日(火)

克蘭フォード柔道空手センター、科学博物館などの見学



【柔道空手センター】

【科学博物館】

【マンハッタンをバックに記念撮影】



杯でした。

3日目は、トシさんという人に変なお世話になり、私は大量に購入できました。トシさんは、アイスまでおごってくれて、本当に感謝の一言でした。

アメリカで学んだ事は、英語ではなく言葉が通じなくても、何とか伝えようとする気持ちや、アメリカの人々の優しさを知る事ができ楽しかったし、人とのふれあいの仕方を改めて知る事ができました。この思い出は私の宝物です。

■中泊町青少年国際交流 事業に参加して



熊木 寧々さん
(小泊中2年)

私の中では、アメリカは世界の中の国というイメージが強く、楽しみだっただけとても緊張していま

した。

ニューヨークは大きな建物がたくさんあって、改めて世界は広いということを実感。自由の女神を見ましたが、本物は想像以上に大きく、美しく、とても感動しました。空高く聖火をかかげ、たくましい左うでは独立宣言書をかかえていて、その姿はほこらしげでした。

克蘭フォード町の交流では、最初は言葉がなかなか通じなくて大変だったけれど、ジェスチャーも交えて自分から進んで話しかけました。学校で習ったことを生かして会話できたと思います。

米塚義定さんが教える柔道・空手センターでは、Tシャツとバッジをいただきました。博物館では、歴史や文化、科学や自然などを、楽しみながら学べました。昔の工事現場や小動物の生活の様子を再現したアトラクションが楽しかったです。

初めての海外だったので、最初は不安でいっぱいでしたが、多少の時間帯ボケはあったけれど、意外とすぐに慣れました。少し自分に自信が持てるようになった気がします。このような機会をあたえて下さった町長さん、米塚さん、同行して下さいましたみなさん、大変お世話になりました。6日間の経験を将来に生かせるように、これからもがんばります。

■アメリカに行ってみて



米塚 結衣さん
(中里中3年)

私はアメリカに行つて、初めての
ことばかりで大変だったけど、楽し
かったこともたくさんありました。

飛行機内では移動時間が12時間以
上あったり、緊張してあまり寝られ
なかったのが飽きてしまいました。
ケネディ空港に着くと、周りの人み
んなが外人で、「アメリカに來たん
だな」と実感しました。

2日目はニューヨーク市内視察で、
グラウンドゼロや自由の女神などを
見に行きました。自由の女神への船
から見えた空はとても鮮やかだった
し、ニューヨークの町も周りの景色
がビルに映つていてとてもきれいで
した。自由の女神はとても大きく、
観光客が米粒のように見えました。

3日目は、セレモニー後、プール
に行きました。足が着かなくて大変
だったけど、久しぶりのプールでと
ても楽しかったです。夕食では、現
地学生が混ざって席に座り、一緒に
折り紙の鶴を作ったり、色々なこと
を話しました。学生さんは気さくで

8月7日(水)～8日(木)

JFK→仁川→青森



【帰国へ…疲れもピーク】

中泊役場到着



【役場で家族たちが迎える】

■青少年国際交流



古川 敦基くん
(中里中1年)

ニューヨーク視察では、自由の女
神像はとても大きく、フランスはこ
の巨大な物をどうやって運んだのか
なと思いました。エンパイアステー

トビルは、展望台が86階にあり、マ
ンハッタンがきれいに見え自由の女
神も小さく見えていました。
クランフォードでの交流では、言
葉が通じるか、仲良くなれるか不安
でドキドキしました。セレモニーで
現地学生に記念品として風鈴とうち
わを渡しました。プールでは、現地
学生と競泳しました。僕は得意のパ
タフライで泳ぎ、全て僕が勝つと学
生が「ワンモア」と言つたので何度
も勝負しました。監視の人も「グレ
イト」と言ってくれました。ホテル
でその学生たちに「カモン」と言わ
れ、トランプと一緒にやりました。
ババ抜きでしたが、学生たちの方が
強くて負けてしまいました。その後、
趣味など簡単な話ができ、誘われて
うれしかったです。

帰りの飛行機の隣はスペインの人
でした。三沢市で英語やスペイン語
を教えているそうです。日本語がと
ても上手でした。独学で覚えるなん
てすごいなあと思いました。

アメリカでは、すごい建物やびつ
くりすることがいっぱいあり、また
いろんな人に出会い、不安だった言
葉も何とか相手に伝えて交流できた
と思いました。この旅は大切な思い
出の一つになりました。

中里中野球部の快挙を祝う

優勝パレード・祝賀会



パレードを盛り上げたブラスバンド部

8月9日(金)～11日(土)、茨城県水戸市で水戸市長旗第3回東日本少年野球大会が行われ、中里中野球部が強豪チームを次々に退け、見事優勝しました。

決勝までの4試合で失点はわずかの1点。安定した青山・米塚両投手が相手打線を押さえ、攻撃でもチャンスを実にいかし、勝ち上がりました。

そんな選手たちの活躍を祝おうと関係者らが実行委員会を立ち上げ、8月22日(木)に町内パレードと祝賀会を行いました。同中学校からブラスバンド部も参加し、優勝パレードを盛り上げました。

祝賀会では、野球部の部員からあいさつがあり、関係者へ感謝の気持ちを伝え、3年生は「高校でも野球を続けたい」、2年生は「3年生を超える活躍をする」と誓っていました。

また、同野球部は県少年軟式野球大会でも優勝し、23年ぶり2度目の栄光を勝ち取りました。



父兄との記念写真

優勝報告会で活用を

(株)竹内組が
まつりなどの売上を寄附



茨城県水戸市で行われた東日本少年野球大会で優勝した中里中学校野球部。その活躍を祝う町内パレードなどに役立てて欲しいと8月20日(火)、(株)竹内組(竹内忠義代表取締役)が役場を訪れ、なかどまりまつりへの出店やたけちゃん農園の売上げの一部を中里中学校優勝報告会実行委員会に贈呈しました。

竹内宏人相談役は「なかどまりまつり中に同中野球部が活躍する速報が入る度に、まつり会場はとても盛り上がった。地元の子どものたちのがんばる姿を応援していきたい」と話していました。

今年もバスガイドが活躍

ホテルまつりinなかどまり



お茶の体験コーナー

中里川上流にある滝ノ沢ふるさと砂防愛ランドで7月27日(土)と28日(日)、「ホテルまつりinなかどまり」が行われました。
初日は開催前に大雨が降り、津軽鉄道のツアー客のキャンセルなどが重なり、例年より観賞者が少なめとなりましたが、2日目は天候が回復し、両日で約800人がホテル観賞に訪れました。



中里高校生バスガイド

このまつりは、バスガイドによるホテルの豆知識など話題提供が恒例です。今年も中里高校生徒や役場職員がガイドを担当し、公民館から会場までの約10分間の道のりを楽しんでもらいました。
ガイドの生徒は、「自分のガイドで多くのお客様さんに感謝され、とてもやりがいがあった」と話していました。
また、会場ではホテルのエサであるカワニナの放流、組立式茶室でのお茶会体験コーナーやオカリナ演奏にあわせた詩の朗読などが行われました。
肝心なホテルは、例年にないくらいたくさんの方が乱舞し、観賞客たちは「こんなに多くのホテルはみたことない、ほんとにきれいだ」などと喜んでいました。

陸上部見事総合優勝

青森県民体育大会



弘前市運動公園で8月17日(土)、18日(日)に行われた青森県民体育大会陸上競技で、町体育協会陸上部が多くの種目で上位を獲得して、見事総合優勝2連覇を達成しました。

全34種目中、7種目(男子400mA、走り高跳びA・C、砲丸投げB・C、女子走り高跳びB、砲丸投げA)で1位を獲得しました。

災害時要援護者の避難施設として 町福祉避難所連絡協議会と協定

災害時要援護者の避難施設として民間社会福祉施設等を使用することに関する協定の締結式が7月29日(月)、役場で行われました。この協定は、日常的に介護を受けているなど特別な配慮を要する住民が、災害時に福祉施設を利用して避難生活を送ることを可能にする内容となっています。個々の施設と市町村の間で協定が結ばれることが多いなか、当町では町内福祉施設からなる協議会と連携し、より効率的な避難誘導の実現を目指す形となりました。この日は中泊町福祉避難所連絡協議会から13人が訪れ、会長・太田正仁氏と小野町長が協定書への署名と調印をしました。太田会長は「会員施設同士の情報交換を積極的に行い、地域住民を素早く受け入れ、あずましい避難生活をおくれるよう努めたい」と語っていました。



得意の歌を披露

青山カヨさん100歳顕彰

特別養護老人ホーム「あしの園」で8月7日(木)、青山カヨさんが100歳を迎え、町から顕彰状と祝い金が手渡されました。

青山さんは、旧内潟村に生まれ、同村内に嫁ぎ、子ども4人、孫10人、ひ孫24人、やしやご4人に恵まれました。若い時は田んぼや木炭づくりなど行い、家を支えていたそうです。現在の楽しみは好物の大根おろし、酢の物を食べること、お山参詣の囃子を歌うことだそうです。セレモニーでは本人から囃子の披露とあいさつがあり、「今日はどうもありがとう。みなさんのおかげです」と緊張した表情でしたが100歳とは思えない元気をみせました。家族によると「60歳を迎えたときは80歳まで生きたいと話していたが、100歳になって元気であることは大変喜ばしいことだ」と話していました。

交通安全を呼びかけ

ドライバーにグッズを配布

グループホームさくらの利用者と施設職員が7月30日(火)、中里地区の街頭で交通安全を呼びかけ、ドライバーにパンフレットと手作りマスコットを手渡しました。「安全運転お願いします」と声をかけられ、ドライバーたちは笑顔で受け取っていました。この活動は「何歳になっても、自分たちができるかたちで町民のお役に立ちたい」という思いからはじまり、今回で2回目となりました。

また、8月3日(土)に折戸地区では、交通安全協会小泊支部会員や関係者が、手づくりストラップや反射シールなどを配り、安全運転を呼びかけました。



生きがいと健康づくりを

高齢者交流会 in したまえ

高齢者が自分の健康を守り、生き生きと暮らせるボランティア運動のネットワークを広げようと8月22日(木)、すくすくしたまえ館で交流会を行いました。今年度は、最終処分場の見学後、すくすくしたまえ館で「笑顔いっぱい・減塩で健康に・血圧を測ろう」をテーマに交流会を開催。町内の元気な65歳以上のみなさん約70人が参加し、芸能発表などで動いて笑って身体も心も健康を保つよう活動しました。



真夏も駅ナカは元気だ

駅ナカにぎわい空間夏まつり

真夏も駅ナカは元気だと発信するイベント「駅ナカにぎわい空間夏まつり」が7月28日(日)、津軽鉄道中里駅舎で行われました。

オープニングは金多豆蔵人形芝居の漫才、時代劇、浄瑠璃でひと笑い。続いてスコップ三味線「謎の美女軍団」や健康ダンス「べえ子ちゃん」ショー、中里三味線会による演奏や「夢幻天舞」によるよさこいで盛り上がり、最後は瓜田益子さんの歌謡ショーでまつりを締めくくりました。

また、イベント中、金多豆蔵応援隊の会メンバーが大地の恵みと海の幸「大直売会」として、加工品や鮮魚などを販売しました。



め込んだ姿に会場は笑いに包まれました。また、ボランティアのみなさんによる出店やじゃんけん大会などイベントが行われ、にぎやかなまつりとなりました。

家族や友人と一緒に

静和園で夏まつり

静和園とその家族会が毎年恒例の夏まつりを7月31日(水)に行いました。まつりには利用者と家族、友人などが玄関前に用意されたテントに集まり、中里横笛愛好会のオープニング演奏、健康ダンス「べえ子ちゃん」のダンスショー、中里三味線会の歌や演奏、「夢幻天舞」によるよさこい演舞を楽しみました。今年は、新たに早食い競走を行い、参加した子どもたちが口いっぱい焼きそばを詰

路線上運行今年も

太宰治立佞武多路線上運行

津軽半島観光アテンダント製作の立佞武多が8月9日(金)、昨年に続き、トロリーに乗せて津軽五所川原駅から生まれ故郷の金木などを経由し、津軽中里駅まで1時間半をかけて夜の津軽平野を佞武多の明かりで照らしながらゆっくりと走りました。

終点の津軽中里駅には、地域住民、おっかけナイトツアー客や鉄道ファン約100人が集まって出迎えました。

この立佞武多は8月10、11日は中里地区のまつり、14日は子守をしてくれたタケさんに会い行くことを目的に小泊地区のまつりでも運行しました。



食べるのが楽しみ

2保育所が芋掘りを体験

グリーンツーリズムかけはしの会(会長 神かづ子)が講師となって行っている畑の学校が8月21日(水)に体験ほ場で行われ、中里保育所38人、小泊保育所24人の計52人がじゃがいも掘りを体験しました。厳しい残暑の残る日でしたが、子どもたちは水分をとりながら、じゃがいもの茎を引っ張ったり、土を崩したりして芋掘りを楽しみました。子どもたちは、掘ったじゃがいもをみて「かわいい、早く食べたい」などと話していました。



安定した水揚げを

ヒラメ稚魚放流

安定した漁獲量を確保しようと7月29日(木)、青森県栽培漁業振興協会が、小泊沖へ2万5千尾、下前沖へ1万5千尾のヒラメの稚魚を放流しました。

ふ化して3ヶ月経過し、体長5cmほどに育ったヒラメの稚魚は、トラックから漁船に移され、砂地のある海底へホースなどにより放流されました。

同行した漁協職員は、「安定した漁獲量を期待している」と話していました。

小泊・下前両漁協でのヒラメの水揚げは、年当たり4トン平均で推移しています。



験と小泊漁協の製氷庫見学後、折腰内海岸へ移動し、スキンドайビングで手をつなぎながら泳いだり仲間づくりを楽しみました。昼食は、お楽しみみの浜辺でのバーベキュー。焼き肉のほか、サザエのつば焼きやホタテ、マグロのカブト焼きなど海の幸を味わいました。

海から学ぶ、仲間づくり

西北子どもジュニアリーダー研修会

西北各地で活躍する子ども会のジュニアリーダーやリーダーを目指す子どもたちが集う西北子どもジュニアリーダー研修会が、8月4日(日)に小泊地域を会場に行われました。この日は、4市町(五所川原市、鶴田町、板柳町、中泊町)の子どもたちや保護者、関係者など約80人が参加し、「海から学ぶ、仲間づくり」をテーマに活動をしました。基幹集落センターでイカ飯づくりの体

みんなであそぼう

リターン・ワールド

昔のあそびを楽しんでもらおうと8月4日(日)、すくすくしたまえ館で「リターン・ワールド」が行われ、スタッフ含め約30人が参加しました。

下前地区にあるの3つの母親クラブのメンバーが、ヨーヨー釣りやだるまさんが転んだなど昔のあそびを集まった子どもたちに伝えました。だるまさんが転んだでは、ルールに戸惑う子どももいましたが、クラブ員からコツを聞いてからは大声をあげて楽しんでいました。

あそびのあとは、カレーやデザートを振る舞って世代間の交流を行いました。



心配ごと相談 町社会福祉協議会

中里地域

9月25日 近村 敦、菊池 俊一
10月9日 中村 盛江、佐々木守善

相談場所 役場相談室

相談時間 午前9時～午後2時

小泊地域

9月18日 長内エツ子
秋田谷徳美

相談場所 日本海漁火センター

相談時間 午前9時～午後2時

なんでも行政相談

日時…9月17日(火) 午前9時～12時

場所…中央公民館

行政相談委員…秋元 武弘、藪田由比子

※行政相談は、住民から寄せられた苦情や意見・要望を、住民と関係行政機関との間に立って、公正・中立な立場から必要なあっせんを行い、その解決や実現の促進を図ります。

町児童たちが県外大会で活躍

2団体が町を訪問

県外大会で好成績を収めた中里卓球クラブと薄市小学校相撲部のみなさんが、8月22日(木)、役場を訪問し大会結果報告をしました。

【中里卓球クラブ】

全国ホープス東日本ブロック卓球大会の男子団体(横濱宗成、長谷川翔吾、黒川透夜、鈴木大生)に出場し3位となりました。また、同クラブは、9月に福島県で開かれる全日本クラブ選手権大会(団体)へ出場します。メンバーの小泊小5年鈴木くんは、「あと一歩のところで決勝を逃し悔しかった。全国大会では、得意のドライブで攻めていきたい」と話していました。

【薄市小学校相撲部】

東北学童相撲大会(8月18日開催、岩手県八幡平市)の団体の部で優勝し、昨年に続き見事2連覇を達成しました。団体メンバーは先鋒：成田力道、二陣：神歩武、中堅：成田姫星、副将：秋元貴匡、大将：成田花道、補欠：奈良昂。さらに個人の部でも成田(花)くんが優勝、神くんが準優勝し上位を占めました。

また、同日の開催となった全国小学生相撲大会東北ブロック予選会では、個人4年生以下の部で成田(力)くんが優勝、6年生の部で神くんが3位に入り、12月に両国国技館で開催される全国大会へ出場します。2人は「上位に行けるよう自分の相撲を取りたい」と話していました。



低学年が健闘

小学生陸上競技2大会

7月に町総合運動公園で、陸上競技2大会が行われ、町内外から延べ890人の選手が参加しました。中泊町選手の上位入賞者はつぎのとおりです。

■第9回津軽地区小学生陸上競技交流大会 (7月21日参加選手410人)

男子

- ・4年100m…3位 米塚孔喜(中里小)
- ・共通ソフトボール投…3位 長峰颯汰(中里小6年)



■第8回つがる北五ブロック小学生陸上競技記録会(7月28日参加選手480人)

男子

- ・未就学児60m…1位 新岡勇輝(富野保育所6歳)
- ・2年男子…1位 成田来河(中里小) / 3位 外崎隼矢(中里小)
- ・3年100m…1位 小野倅太郎(中里小) / 2位 松谷温翔(中里小)
- ・4年100m…2位 北島優汰(小泊小) / 3位 米塚孔喜(中里小)
- ・共通男子ソフトボール投…1位 長峰颯汰(中里小6年)

女子

- ・未就学児60m…1位 中畑萌乃(中里保育所5歳) / 3位 野上佳子(中里保育所5歳)
- ・1年100m…1位 佐々木桜実(薄市小) / 3位 古川郁子(中里小)
- ・2年100m…1位 佐藤姫来(中里小)
- ・3年100m…1位 太田那琉(小泊小)

中泊町役場 ☎57-2111

小泊支所 ☎64-2111

町からのお知らせ

問 問合せ先 内 内線番号

☎ 電話番号 HP ホームページ

敬老会送迎バス
小泊地域から運行時刻します

問 役場福祉課福祉推進係 内 122

時刻は次のとおりです。どうぞご利用ください。

9月16日(月)

小泊老人憩いの家 8:15

→小泊漁協前 8:25

→下前上バス停前 8:40

→下前漁協前 8:45

→折戸バイパス停留所 8:55

→町体育センター着 9:35

帰りは、午後1時45分を予定しています。

法人県民税・法人事業税・地方法人
特別税の申告には電子申告が便利

問 西北地域県民局県税部課税課 ☎ 34-2111 内 208

県では、インターネットによる法人県民税・法人事業税・地方法人特別税の電子申告受付を行っています。電子申告には次のようなメリットがありますのでご利用ください。

- ①オフィスや自宅のパソコンから申告できるので窓口に向く必要がありません。
- ②複数の地方公共団体へ申告がまとめて一度にできます。

〈落とし物のお知らせ〉

なかどまりまつり(中里地区)8月11日(日)、パルナス駐車場特設会場で青色のSDカードの落とし物がありました。心当たりのある人は役場総務課広報係(内162)までお願いします。



後期高齢者医療被保険者のみなさまへ

問 青森県後期高齢者医療広域連合 ☎ 017(721)38821

○ジェネリック医薬品利用差額通知のお知らせ

お薬をジェネリック医薬品に切り替えることで、薬代が一定額以上安くなると見込まれる被保険者の人に、今年度より「ジェネリック医薬品利用差額通知」を1年に2回(10月と2月)、青森県後期高齢者医療広域連合が送付しますので、ご利用の参考にしてください。

■ジェネリック医薬品(後発医薬品)は、新薬(先発医薬品)と同等の効能効果を持ち、品質再評価を済ませた安全性も十分な医薬品です。ジェネリック医薬品を利用するには、「ジェネリック医薬品希望カード」を医療機関や薬局に提示してご相談ください。

■ジェネリック医薬品希望カードは後期高齢者医療制度の被保険者となったときに、保険証と一緒に送付します。カードを紛失・破損等したときは、役場町民課後期高

齢者医療担当窓口で再交付を受けられます。

浄化槽を正しく使いましょう

問 弘前環境管理事務所 ☎ 0172(31)19000

浄化槽は、微生物の働きを利用して汚水を浄化するため、適正な管理が必要です。

定期的な保守点検、年1回の清掃、法定検査の受検(使用開始後及び年1回)が法定義務付けられています。

法定検査は、社団法人青森県浄化槽検査センター(電話017-726-9500)が行います。浄化槽の開始、変更、廃止時は問い合わせ先への届出などが必要です。

住宅・土地統計調査にご協力を

問 役場総務課企画係 内 162

10月1日に住宅・土地統計調査が行われます。皆様の住生活の向上のための大切な調査です。

調査の対象となったお宅には、調査員がお伺いしますので、ご協力をお願いします。

広告

借金問題解決します

依頼すると支払いはずぐに止まります

借金の整理は実績・経験豊富な当事務所へ(農地や家屋の担保借入も解決します)

※当事務所では旧金木町出身の白川が相談窓口となっていますので、津軽弁でお気軽にお電話下さい(土・日・祝日可)。

白川携帯 090-6793-9487 / E-mail nebuta@live.jp

森田文行法律事務所

〒231-0031 神奈川県横浜市中区万代町3-5-10シャロン横浜大通公園202号

電話 045-663-5511 / FAX 045-681-4366

弁護士 森田文行(横浜弁護士会所属)

相談料無料。長い取引や完済している場合は、払い過ぎを取り返します。

あなた自慢のふるさと風景をお送りください

第6回ふるさとあおもり景観賞応募受付中

問 役場総務課企画係 内 162

募集期間:平成26年3月31日まで

→詳しくは、「第6回ふるさとあおもり景観賞 募集要領」をご覧ください。

ふるさとあおもり景観賞 検索 してください。

募集要領は、役場総務課企画係にあります。



平成25年度下半期 犬の登録と狂犬病予防注射

問 役場環境整備課衛生係 内 235

問 小泊支所 ☎ (64)2111

下半期の犬の登録と狂犬病予防注射を実施します。
まだ登録及び注射をしていない犬の飼い主は、都合のよい場所で受けてください。

すでに犬の登録をしていても、まだ狂犬病予防注射を受けていない場合は、ハガキで通知します。

○登録料(新規)… 1頭につき3,000円(一生に1度限り)

○注射料… 1頭につき3,000円(年1回接種)

■日程

月日	地域	実施場所	実施時間
9月29日(日)	中里地域	町役場前	8:40～8:50
		福祉センター前	8:55～9:05
		宮野沢研修センター前	9:10～9:20
		深郷田深寿荘前	9:25～9:35
		大沢内克雪センター前	9:40～9:50
		豊島農村婦人の家前	9:55～10:05
		武田公民館前	10:10～10:20
		田茂木防災センター前	10:25～10:35
		豊岡和栄会館前	10:40～10:50
		尾別老人憩の家前	10:55～11:05
		グループホームやすらぎの里前	11:10～11:20
		元協和分校前	11:25～11:35
		若宮保健福祉館前	11:40～11:50
		内潟公民館前	11:55～12:05
		今泉泉寿荘前	12:10～12:20
	小泊地域	小泊保健センター前	13:30～13:45
		新町1久保田敏則宅前	13:50～14:00
		上町角田石油店横	14:10～14:15
		小泊支所前	14:20～14:35
		下前漁協前	14:50～15:05

*都合により実施場所へ来られない人は、内容によっては出張に応じることも可能です。役場環境整備課または小泊支所へご連絡ください。

広告

青森県中泊町中泊風力発電所に関する環境影響評価方法書の縦覧について

株式会社津軽半島エコエネが中泊町馬鹿川地区に計画しております風力発電事業に関しまして、環境影響評価の方法をまとめた『環境影響評価方法書』を作成致しましたので、次のとおりお知らせ致します。

- 縦覧書類：中泊町中泊地区風力発電所に関する環境影響評価方法書
- 縦覧場所：中泊町役場 1階 総務課
十三湖土地改良区事務所 正面玄関
- 縦覧期間：9月17日(火)～10月16日(水)
午前9時～午後5時まで(土・日・祝祭日を除く)
- 意見書受付期間：10月17日(木)～10月30日(水)

お問合せ先 **ユニオンデータシステム株式会社**〒003-0024 北海道札幌市白石区本郷通13丁目5番9号
電話011-862-7330(担当 稲葉・小嶋)

青森県民手帳

平成26年版
予約受付中!!
問 役場企画係内162

税込500円

色、数に限りがあります。
お早めに申し込み願います。東北の元氣、
日本の元氣を
青森から

★用途に合わせて使える3種類のカレンダー

見開きで使いやすい「年間予定表」
平成27年3月まで使える「月間予定表」
過去5年間の天気わかる「週間予定表」

イカスミ色(黒)

★青森県のみどころがよくわかる

観光名所をご案内♪「青森県のイラストマップ」
県内交通もお任せの「青森県主要交通図」
出張に便利な「東京都周辺地下鉄路線図」

フナの色(緑)

★青森県の統計データや紹介記事が満載

青森県の日本一は?「ふるさとピカイチデータ」
数字で青森をみる「都道府県・市町村の主要統計」
青森県は魅力でいっぱい☆「市町村紹介記事」

青池色(青)

★困った時でも県民手帳ですぐ解決

今日はどこに行く?「県内文化施設一覧」
パスポートどこで取る?「暮らしの相談窓口案内」
毎週どこかでイベントが!「ふるさとの主な行事」

りんご色(赤)

■手帳の規格・販売価格等

サイズ 150mm×85mm
ページ数 本体:158ページ
別冊:80ページ
カバー色 全5色
価 格 500円(消費税込)
ホタテ色(ベージュ)

図書館情報

今月のMiniコレクション

○映画・ドラマの原作本の展示・貸出を行います。

新刊情報

『半蔵』	大橋 蘭	日本文学館
『あじゃくれ瓢六』	諸田 玲子	文藝春秋
『宰領』	今野 敏	新潮社
『泣き童子』	宮部みゆき	文藝春秋
『リバース』	中村 啓	S D P

本の寄贈

山口 錬さん(中泊町)…「これが新しい世界だ①～③」他32冊
ありがとうございました。大切にさせていただきます。

権現崎散策講座・参加者募集!

☎ 中央公民館 ☎ 57-2341

中央公民館では、秋のアウトドア活動として次のとおり権現崎散策講座を実施します。参加ご希望の人は傷害保険料100円を添えてお申込みください。

■日 程…平成25年10月19日(出)

中央公民館前集合(8:15)出発→漁火センター経由(9:00)→下前漁港付近より権現崎散策→権現崎展望所到着→展望所より下山→下前漁港付近着→徐福の里(昼食)→徐福の里出発(12:40)→漁火センター経由中央公民館着(13:40)

※雨天等で悪天候の場合は中止になる場合があります。

■対 象…小学生以上の児童と父母、町民

■募集人員…30人

■参加料…無料(傷害保険料は申込時にいただきます)

■持ち物…昼食、飲み物、軍手、タオルなど(服装は登山に適したもの)

■申込期限…10月10日(木) ただし、募集人員に達し次第締切

西北男女共同参画まつりを開催します。

☎ 青森県男女共同参画センター ☎ 017-732-1085

〈ミュージカル落語講演会〉

講師…ミュージカル落語家 三遊亭二郎

劇団四季出身の落語家、三遊亭二郎さんを講師に迎えて地域のコミュニティの絆を深めるための楽しみながら学ぶ講演会です。

◆日時…9月23日(月) 午前11時～午後4時

◆場所…エルムの街 2階エルムホール

講演会の他に絵本の読み聞かせ、バルーンワークショップ、転倒予防体操、ご当地食べものコーナーや地場産品・加工品販売会なども開催。西北地域のゆるキャラも大集合!

◆対象…どなたでも参加できます。直接エルムホールへお越しください

◆託児…あり/無料(1歳半～未就学児)

要予約/9月18日(水)まで(託児申込は問い合わせ先まで)

8月30日から
特別警報が始まりました

(気象庁ホームページより)

気象庁はこれまで、大雨、地震、津波、高潮などにより重大な災害の起こるおそれがある時に、警報を発表して警戒を呼びかけていました。

これに加え、この警報の発表基準をはるかに超える豪雨や大津波等が予想され、重大な災害の危険性が著しく高まっている場合、新たに「特別警報」を発表し、最大限の警戒を呼び掛けます。

「特別警報」が発表されたら
身を守るために最善を尽くしてください

特別警報が発表されたら、経験したことのないような異常な現象が起きそうな状況です。ただちに命を守る行動をとってください。

この数十年間災害の経験が無い地域でも、災害の可能性が高まっています。油断しないでください。

特別警報が発表されないからといって安心することは禁物です。警報や注意報は、これまでどおり発表されます。大雨等においては、時間を追って段階的に発表される気象情報、注意報、警報を活用して、早め早めの行動をとることが大切です。

問合せ先

青森地方気象台防災業務課 電話017-741-7413

「特別警報」は様々な方法で伝えられます

特別警報は、地域住民に対して、他の警報などの防災気象情報と同様に、市町村やテレビ・ラジオなどのマスメディアを通じて伝えられます。



「特別警報」の種類と発表基準

気象等に関する特別警報の発表基準

現象の種類	基準
大雨	台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想され、若しくは、数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により大雨になると予想される場合
暴風	数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により
高潮	暴風が吹くと予想される場合
波浪	高潮になると予想される場合
暴風雪	高波になると予想される場合
大雪	数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により雪を伴う暴風が吹くと予想される場合
	数十年に一度の降雪量となる大雪が予想される場合

津波・火山・地震(地震動)に関9の付加情報の発表基準

現象の種類	基準
津波	高いところで3メートルを超える津波が予想される場合(大津波警報を特別警報に位置づける)
火山噴火	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が予想される場合(噴火警報(居住地域)を特別警報に位置づける)
地震(地震動)	震度6弱以上の大きさの地震動が予想される場合(緊急地震速報(震度6弱以上)を特別警報に位置づける)

西北労働基準協会講習会

☎ 問 西北労働基準協会
(35) 6336

小型移動式クレーン運転 技能講習会

■日時：10月1日(火)～3日(木)
午前9時～午後5時

場所

学科：西北労働基準協会
実技：齋建設(株)構内

受講資格：満18歳以上

■締切：9月25日(水)か定員40
人に達し次第締切

玉掛け技能講習会

■日時：10月22日(火)～24日(木)
午前9時～午後5時

場所

学科：西北労働基準協会

9月30日は

固定資産税 3期

国民健康保険税 3期

の納期限です。

忘れずに納めましょう。

※口座振替をされている人の
引き落とし日は9月25日(水)
です。残高をご確認ください。

問 役場税務課課税係
内 144・145

全国一斉

法務局休日相談所開設

☎ 問 青森地方法務局五所川原支局
34-2330

五所川原支局では、土地や建物の登記、
土地の境界、人権擁護、地代・家賃の供
託など、日常生活でのさまざまな心配ご
とに対する休日相談所を、次のとおり開
設します。ご利用ください。

■日時…10月6日(日)

午前10時～午後4時

■場所…青森地方法務局五所川原支局

■相談料…無料

■相談員…法務局職員など

※ご相談の秘密は厳守します。

実技：齋建設(株)構内

■受講資格：満18歳以上

■締切：10月16日(水)か定員40
人に達し次第締切

※くわしくは西北労働基準協
会まで。

自動車事故被害者の 救済制度のお知らせ

☎ 問 自動車事故対策機構
017(739)0551

自動車事故で重度の後遺症
が残った人や亡くなられた人
のご家族を救済するため、次
の制度があります。また入院
施設もあります。

■交通遺児等育成資金貸付制
度

・貸付金額：一時金155、

000円、月々20、00
0円

・貸付要件：町民税非課税ま
たは均等割のみ

・対象者：0歳～中学3年ま
でのお子様

・利子：無利子

・返還方法：割賦による20年
以内の均等支払

■介護料支給制度

・受給資格：自動車事故によ
り、重度の後遺障害が残つ
たため常時又は随時の介護
を必要とする人

・支給額：月額29、290
～136、880円(障害の
程度、介護に要する費用に
応じて支給)

119 消防&救急

ガソリンの貯蔵・取扱 い時留意事項について

先日8月15日、京都府福知
山市の花火大会で多数の死傷
者を出す火災が発生しました。
原因はガソリン携行缶の誤つ
た操作方法によるものです。

花火大会、夏祭り、秋祭りな
ど多数の観光客が参加する行
事で火災が発生すると被害が
甚大になる恐れがあります。

今後、消防署では、同様の
事故を防止するため、多数の
観客が参加する行事の際は、
事前に関係者に火災予防上の
指導を実施し、当日は現地に
おもむき、露店業者などに対
し、火災予防上の指導を実施
していきたいと思っています。

町民の皆様も、ガソリンの
貯蔵、取扱いの留意事項を
再度確認してください。

【ガソリンの特性】

- ・引火点はマイナス40度程度
と低く極めて引火しやすい。
- ・揮発しやすい、その蒸気は
空気より約3～4倍重いの
で、滞留しやすい可燃性の
蒸気が広範囲に形成されや
すい。

- ・電気の不良導体であるため、
流動などの際に発生した静
電気が蓄積しやすい。

【貯蔵・取扱いの留意事項】

- ・ガソリンを取り扱っている
周辺で火気や火花を発生す
る機械器具などを用いない。
- ・静電気による着火を防止す
るためには、金属製容器で
貯蔵するとともに、地面に
直接置くなど静電気の蓄積
を防ぐ必要がある。
- ・ガソリン容器からガソリン
蒸気が流出しないように、
容器は密栓するとともに、
ガソリンの貯蔵や取扱いを
行う場所は火気や高温部か
ら離れた直射日光の当たら
ない通風、換気の良い場所
とすることが必要。
- ・取扱いの際には、開口前の
圧力調整弁の操作など、取
扱説明書に書かれた容器の
操作方法に従い、こぼれ、
あふれなどが無いよう細心
の注意を払う。
- ・ガソリン使用機器の取扱説
明書などに記載された安全
上の留意事項を厳守し、特
にエンジン稼動中の給油は
絶対に行わない。

火事・救急・救助は119番/五消本部病院照会 ☎34-4999/中里消防署 ☎57-2370/小泊消防署 ☎64-2375



中里 ☎(57)3920
小泊 ☎(64)3748

むし歯のない子の紹介

3歳児健診にて

(7月4日実施)

- ①日頃むし歯をつくらないよう
気をつけていることは？
②わが子の自慢できることは？

- ①毎日の仕上げみがき
②ハスキーな声です



菊池心葉ちゃん
(深郷田上)

- ①フツ素も必ずスプレーします
②モリモリご飯を食べるところです



田中真裕ちゃん
(富野)

- ①仕上げみがきをしています
②笑顔



神愛葵ちゃん
(下豊岡)

- ①朝の仕上げみがき、週に一度はま
で1にみがくこと ②優しいところ



三上陽大ちゃん
(今泉下)

- ①夜の仕上げみがきをしっかりとす
ること ②お話が上手なところ



伊藤愛莉ちゃん
(若葉町)

守ろう大切ないのち

9月10日(火)〜16日(月)

自殺予防週間です

“年間約3万人”…これは日本
で1年間に自殺で亡くなってい
る人の平均人数です。国や県、
各自治体ではこの状況をくい止
めようと様々な自殺対策を推進
してきました。

平成21年以降、自殺者数は
徐々に減少の傾向がみられます。
青森県も全国同様に減少傾向が
みられますが、平成24年の自殺
死亡率は7位と依然として高い
状況が続いています。
自殺した人の多くは、生活上

の悩みやストレスによるうつ病、
アルコール依存症、統合失調症
などの心の病気を抱え、追い詰
められた状態であったことが推
測されます。また心の病気は本
人が気づかないことも少なくあ
りません。家族や身近な人の変
化に気づき、声をかけてあげま
しょう。

■一人で抱え込まないで

一人で解決できない問題が起
きたら、誰かに相談してみま
しょう。家族や友人、時には保健
師など第3者の方が相談しやす
いこともあるかもしれません。
ため込んでいた思いや悩みを打
ち明けることで、心は軽くなり
ます。また、問題点を整理でき
たり、解決の糸口が見えてくる
こともあります。

相談窓口のご案内

自分自身やご家族の事、医療
機関に関する相談など、一人で
悩まず一緒に考えましょう。

【五所川原保健所】

☎(32)2108

*こころの相談

毎月第2金曜日(13〜14時)

【県立精神保健福祉センター】

☎017(787)3958

*こころの電話

月〜金曜日(9時〜16時)

*自死遺族の集い
詳細や日程は保健センターへ
お問い合わせください

こんにちは！ 食生活改善推進員会です

バランスのとれた食事や正し
い食生活は健康に過ごすための
基本です！自分の食事の仕方
を見直してみましょう。

■自分の適正体重を知ろう

まずは、自分にふさわしい体重
を知ることから始めましょう。
肥満の判定には、「BMI」
が用いられることが多く、22〜
24の状態が最も病気にかかりに
くいと言われています。

*適正体重は次の式で算出する
ことが出来ます
適正体重＝身長(m)×身長(m)
×22

■バランスの良い食事

・主食・主菜・副菜を組み合わせ
せた食事を1日3回とりまし
ょう。

バランスの良い食事とは、主
食・主菜・副菜を過不足なく摂
取することです。主食とは、ご
飯・パン・麺類などの炭水化物、
主菜は肉、魚などのたんぱく質
を含むメインのおかず、副菜は
野菜などを主体としたおかずの
ことです。

■塩分はひかえめに
・食塩の摂取量は、1日8g以
下にしましょう。

塩分の過剰摂取は、高血圧や
胃がんへの影響が指摘されてい
ます。また減塩は血管壁への刺
激を和らげ、腎臓病や動脈硬化
の予防に効果があります。

減塩の食事と聞くと「おいし
くない」と思う人もいるかもし
れません。しかし塩分を減らす
ことによって、食品の素材自体
が持っている風味を味わうこと
ができます。美味しく食べて、
生活習慣病も予
防する。そんな
食生活を目指し
ましょう。



*塩分を控えるためのコツ

- ①ラーメンなどの汁は残す
- ②加工食品(ハム・ベーコンな
ど)や練り製品(かまぼこ・薩
摩揚げなど)やスナック菓子
はとり過ぎない
- ③漬物・味噌汁は、食べる量と
回数を減らす
- ④しょうゆやソースは「かけて
食べる」より「つけて食べる」
- ⑤ダシや香辛料・素材のうま味
などを上手に利用する
- ⑥レモンやすだち、酢などを活
用して塩分を減らす

まちのイベントカレンダー

9 月			10 月		
16	月	10:00~ 敬老会(体育センター)	1	火	
17	火		2	水	
18	水	13:00~14:00 健康相談(小泊保健センター) 15:00~16:00 健康相談(すくすくしたまえ館)	3	木	
19	木		4	金	
20	金	10:00~12:00 こころの相談日(保健センター)	5	土	10:00~16:00 図書館開放(日本海漁火センター) 10:00~16:00 体育館開放(小泊地域) 18:00~ 家庭教育講演会(パルナス)
21	土	10:00~16:00 図書館開放(日本海漁火センター) 10:00~(予定) 徐福来訪2222周年記念イベント	6	日	
22	日	10:00~(予定) 徐福来訪2222周年記念イベント	7	月	9:00~12:00 健康相談(保健センター) 10:00~11:30 運動教室(中央公民館)
23	月		8	火	
24	火		9	水	12:50~ 2歳6か月児歯科健診(中里保健センター)
25	水		10	木	10:00~12:00 こころの相談日(保健センター)
26	木	乳児健診(中里保健センター)	11	金	10:00~ 高齢者教室(中央公民館)
27	金		12	土	
28	土	13:30~ 小泊少年少女発明クラブ (日本海漁火センター)	13	日	
29	日	9:00~ 町民グラウンド・ゴルフ大会 (ポイントマリ特設コース) 8:40~ 下半期狂犬病予防注射(中里・小泊地域)	14	月	9:20~ レッツ・ウォークあさぐべしなかどまり (徐福の里公園)
30	月	9:00~12:00 健康相談(保健センター) 10:00~11:30 運動教室(中央公民館)	15	火	10:00~12:00 献血(中里高校前) 13:30~16:30 献血(中泊町役場前)

佐々木 知加子(下高根)
 三浦 聖芝(深浦町)
 細野 梨恵(東京都)
 鈴木 建(田茂木)
 佐々木 ひかる(宮城県)
 坂本 拓也(田茂木)
 鈴木 真季(田茂木)
 白川 嗣晃(五所川原市)
 中村 夏美(薄市下)
 坂本 幸輝(鶴田町)
 木村 友紀(弘前市)
 長利 洋平(上豊岡)
 佐藤 美伸(弘前市)
 松谷 章永(深郷田下)
 植村 春菜(秋田県)
 赤石 樹哉(薄市上)



結婚おめでとうございます

荒関 雅(女・幹富) 若葉町
 三橋幸史朗(男・誇登世) 深郷田下
 江良桜音香(女・一馬) 今泉下
 伊藤 然逞(男・和樹) 下高根
 田中 京昇(男・隼) 豊島



お誕生おめでとうございます

戸籍の窓口

(7月届出分)

伊藤 セチヨ 88(上町)
 小山内 イマニ 80(今泉下)
 成田 タタ 100(薄市上)
 三上 シモ 93(今泉下)
 加藤 シモ 88(派立上)
 木村 久敏 52(薄市上)
 三上 秀治 98(宮川)
 奈良 シサホ 85(豊島)
 菊池 ツセ 95(深郷田上)
 福田 正文 86(下高根)
 大川 ハチ江 78(豊島)



お悔やみ申し上げます

輕部 寛 唯(神奈川県)
 森 曉(若葉町)
 山田 綾乃(上町)
 大橋 昇平(五所川原市)
 中村 絵美(派立中)
 平岡 和宏(岩手県)
 葛西 愛(薄市上)
 高橋 剛太(五所川原市)

人のうごき

7月末現在(前月比)

人口 12,572人(-9)
 男 5,941人(-1)
 女 6,631人(-8)
 世帯数 5,188戸(+7)
 出生 6 / 死亡 12
 転入 22 / 転出 25



みんなで記念撮影



動かない……

7月場所を9勝6敗で勝ち越した宝富士関が8月12日(月)、薄市保育所を訪問しました。突然の訪問に子どもたちは、「キヤー」などと歓声をあげました。子どもたちとのトークでは、「どうして強いのか？」の質問には、「好き嫌いしないで何でも食べることが大事だよ」、「どういう技があるの？」に対しては「52の技があるよ」と答えていました。続いて、子どもたちが相撲にチャレンジし、大きな関取と組み合わせました。このほかにも一緒にダンスを踊るなど交流を楽しみました。

また、この日の夜には激励会に出席し、「三役を目指してがんばりたい」と後援会のみなさんへ伝えました。

前日までのまつりと関取には大忙しの里帰りとなりました。

感謝の気持ちを伝えたい

町成人式に
95人の新成人が集う



久しぶりに友人と



宮下琢也さん

新成人を祝う町成人式が8月15日(木)、町総合文化センターパサナスで行われ、対象者136人中95人(男62人、女33人)が参加しました。

第1部の式典では、馬場教育委員長が「人生の節目を迎え、変化する世の中に惑わされることなく、自ら人生を切りひらいてもらいたい」と式辞を述べました。関係者のあいさつに続き、新成人を代表して宮下琢也さんが、「これまで自分たちを支えてくれた皆さんに感謝し、町に貢献できるように努力していきたい」と誓いました。

第2部では、恩師からのビデオメッセージと渋谷伯龍さんの記念講演が行われ、津軽弁のルーツ、面白さを学びました。

